

(2) 路肩への設置規格

路肩にランブルストリップスを設置する場合は、以下の寸法の規格を基本とする。ただし試験道路で様々な路肩幅員における走行時の安全性について自転車走行実験（写真2-4）を行った結果、幅員1.2m以上であれば、大部分の人が危険を感じないことが明らかになり、これらより路肩にランブルストリップスを設置する場合は、路肩幅員が1.2m以上であることを基本とする。ただし路肩幅員が1.2m以下であっても、狭小幅員橋梁の親柱等への衝突防止のために、手前にランブルを設置することは、効果的と考えられるので、設置箇所の事故防止目的と自転車等への配慮を検討した上で、設置することが望ましい。

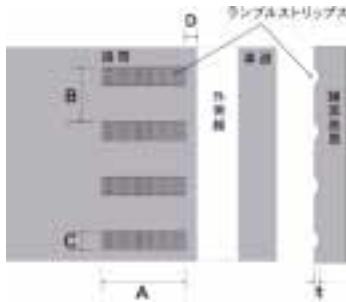


図2-5. ランブルストリップス詳細図



図2-6. ランブルストリップス設置位置

表2-3. ランブルストリップス寸法

項目	規格値 (mm)
切削横幅 A	350
切削ピッチ B	230
切削縦幅 C	80
深さ t	9
離れ D	50



写真2-9. 路肩設置状況



写真2-10. 路肩設置状況の拡大